

JA 会長賞受賞

東日本大震災で被災したイチゴ農家に、授粉用ミツバチ15万匹を贈った油木高校産業ビジネス科の活動が、全国農業協同組合中央会(JA全中)主催の「全国高校生みんなDE笑顔プロジェクト」の被災地コラボレーション部門で会長賞に輝き、新聞でも紹介されました。巨理町では、油木高産ミツバチが役割買ったイチゴが甘い香りを漂わせ、出荷の時を待っているそうです。



卒業演奏会

1月29日、3年生器楽実習選択者の1年間のまとめとして、卒業演奏会を催しました。「さんぽ」「遙か」「三日月」など自分の選んだ曲を、ギター、キーボード、ピアノ、鉄琴、木琴で、曲に込められた思いを表現するように心を込めて披露しました。緊張のためか思ったように指が動かなくなり、やり直す奏者もいましたが、その一生懸命さに聴衆からはあたたかい拍手が送られていました。



学習成果発表会

2月13日、プレゼンテーション能力の育成を図り、学習の成果を広く知っていただくために、学習成果発表会を行いました。油木山村開発センターに多くの来賓をお迎えし、1年生福祉体験実習や2年生インターシップのまとめ、2年生産業ビジネス科の「ナマズで町おこし」など、しっかりとした態度で発表しました。



英語コンテスト

2月20日、1年レシテーション(暗唱)コンテスト、2年スピーチコンテストを実施しました。レシテーションコンテストとは、180語程度の英文を暗唱するもので、スピーチコンテストは、各自が設定したテーマに沿って300~400語程度の英文原稿を作り、発表するものです。今年度は「将来の夢」「家族について」「環境問題」「読書のすすめ」といったテーマで、身振りを交え、聴衆にアピールするように発表しました。



特別整理のための休館のお知らせ(シルトピアカレッジ図書館・各公民館)

日ごろから、当館の運営については多くのご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、当館では蔵書の点検、特別整理のため、つぎのとおり完全休館します。休館中は図書館または各公民館での図書の出貸・返却、また相互貸借の受付ができません。大変ご迷惑とご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
完全休館期間 3月18日(月)から22日(金)の5日間

2013年本屋大賞ノミネート作品発表!

今年の本屋大賞のノミネート作品が遂に発表されました! 実際に本を取り扱う全国の書店員さんが「読んでみて面白かった」「お客様にもぜひ勧めたい!」「この本を売りたい!」と思った本を投票で決める本屋大賞。今年は同率10位の作品が2作品ありましたので、11作品のノミネートになります。

ノミネート作一覧(50音順)	海賊とよばれた男	百田 尚樹/著
	きみはいい子	中脇 初枝/著
	屍者の帝国	伊藤 計劃・円城 塔/著
	晴天の迷いクジラ	窪 美澄/著
	世界から猫が消えたなら	川村 元気/著
	ソロモンの偽証	宮部 みゆき/著
	百年法	山田 宗樹/著
	ふくわらい	西 加奈子/著
	光圀伝	冲方 丁/著
	楽園のカンヴァス	原田 マハ/著
	64	横山 秀夫/著

昨年は三浦しんさんの『舟を編む』が1位に輝いた本屋大賞。今年は何の作品が1位をとるのか、皆さんぜひ予想してみてください! また、昨年以前の本屋大賞ノミネート作、受賞作も図書館に蔵書としてあります。この機会にぜひ読んでみてはいかがでしょうか?



2013 4 April						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

● 休館日 ● 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

と き 第1・3(土) ひる2時~
と ころ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
おはなしする人 絵本の会「ゆきんこ」

保健福祉センターだより

眠れていますか?

△3月は自殺対策強化月間です▽

お問い合わせ
保健課
☎89-3366

えいごの通信

お問い合わせ 産業課 ☎89-3337

特集 知ってからやる獣害対策(4)

広島県鳥獣被害対策スペシャリスト 井上 雅央

餌付けは人なれ学習から (続き)

サルの人なれ学習がどうやって進むのかを知らない人の多い地域では、サル対策をやればやるほど、する賢く集落付近に居つくサルの群れを増やしてしまうことを知っておいてください。

サルの群れが、稲刈りの終わった冬の田んぼに出ていて、その横を車で通ったとき「サルがたくさんいるけど、あそこでレンゲを食べているならいいや」と思って追い払いもしなかつた場合、この「見ながら何もしないで通る」行為こそが最悪の餌付け行為なのです。サルに「レンゲは自由に食べてもいいけど、横のダイコンやハクサイは食べて

はダメ」と教えることは出来ないですよ。

「収穫後のソバ畑で、落ちたソバの実を拾っているならいいや」「おお、今日は畑荒らしをせずに畦の草を食べているのか。子ザルは案外可愛いものだなあ」

もし、あなたがそんなことを考えながらサルを見ていたら、あなたこそがサル被害を激化させる餌付けの張本人です。

満腹になった上にこの集落の人は怖くないと、毎回「人なれ」学習してあげたわけですよ。



不眠とうつ病には、深い関係があります。

うつ病は、気分の落ち込みなど、精神的な症状だけが現れると思われがちですが、実はさまざまな症状が出てきます。睡眠障害や食欲の低下、頭痛や肩こり、腰痛なども現れる場合があります。

うつ病にかかると、疲れているのに眠れない、夜中に目を覚ましてしまう、朝早くに目覚めてしまうなど、ほとんどの人が睡眠に障害をきたします。2週間以上の不眠が、休日も含め毎日続くときは、うつ病のサインかもしれません。「たかが眠れないくらいで」と思わず、疲れていても眠れない日が続くようでしたら、早めにかかりつけのお医者さんや専門機関へ相談してみてください。

うつ病は、治りにくい病気と思われるかもしれませんが、早期に適切な治療を受ければ、早く回復することができます。周りの人から見ても、睡眠の問題には気づきやすいものです。まずは「眠れていますか?」の一言から、身近な方へ、声かけを行なってみてください。

保健福祉センターでは「心の健康相談」「家族関係相談」など相談窓口を設けています。詳しくは保健福祉センターまでお問い合わせください。

また、広島産業保健推進センターでは、広島県の委託を受けて「メンタル・不眠電話相談」窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

☎0120・927・225

